

今から29年前の今日、1995年1月17日。

阪神淡路大震災が朝5:46に発生しました。

今回、休み時間に避難訓練をおこないましたが、どうでしたか？

朝、「今日どこかで避難訓練をします」とだけ言って、いつするかはいいませんでした。

休み時間に突然放送があって、「どうしたらいいかな」とドキドキした人がいたかもしれません。実際に地震が発生するときはもっと突然おこります。

大きなゆれを感じたら、ゆれるのがおさまるまで安全な体制を取ります。

教室なら机の下へ。運動場なら、姿勢を低くして。

ゆれがおさまったら、先生の指示を待ってから避難します。

放送が使える場合は放送で。スピーカーが壊れていたら、先生たちが皆さんのところに直接指示を出しに行きます。

大切なのは、大きな声で騒いだりせずにおちついて話を聞くことです。

私は、上野小学校の代表として月に1回地域の人と、地震が起こったらどうするか？という会議に参加しています。大きな地震が起こったら、上野小学校の体育館が避難所になります。1月の会議では「トイレをどうするか」について話がありました。スーパーでおしっこを固める粉（凝固剤）を売っているの、ビニール袋と一緒に家においておけば役に立つと言ってい

ました。ぜひ家に帰ってお家の人と話をしてください。

1月1日の石川県能登半島地震から2週間以上たちました。けれどもまだまだ大変な思いをしている人がたくさんいます。すこしでも早く安全な生活に戻れることを願います。いま「いのちがあること」「べんきょうできること」「おともだちとあそべること」「ごはんがたべられること」「おふろにはいれること」に「ありがとう」のきもちをもちましょう。

今日の訓練が、皆さんの命を守るために役に立つことを願います。

お・は・し・も「自分の命は自分で守る」